

災害時における在宅避難の普及啓発についてのお願い

大規模地震などの災害発生時に、十分な耐震性を有し、生活空間として安全性が確保されるのであれば、様々な困難やストレスのある避難所生活ではなく、安心して在宅で避難生活できる環境の整備とこの考え方を広く普及啓発するために冊子を作成しましたので、ご紹介させていただきます。

この冊子は、「在宅避難生活のススメ 家族を守る・・・さとう家の場合」と題するもので、在宅避難生活を実現するための具体的なアクションをわかり易く解説したものになっています。

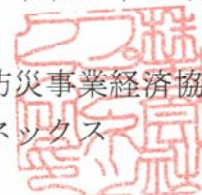
大規模災害発生時の被災者数を前提にすると避難生活用の避難所スペースは不十分ですが、新型コロナウイルス問題を受けて、さらにこの問題は深刻化しています。このような状況を踏まえ、本冊子には、災害発生時に家族の生命を守ることから始まり、電気、ガス、水道の供給停止を前提にしても、日常生活の中での工夫により、在宅避難生活が可能となる様々な情報がまとめられています。さらに、災害時の避難所生活をより困難にしている新型コロナウイルス対策も合わせて解説しています。

つきましては、貴協会の皆様に、この冊子をご活用頂きたくお願いする次第です。貴協会の会員各位のそれぞれのエンドユーザーの皆様に、本冊子を配付して頂くことで、少しでも多くの市民の皆様が災害時に在宅避難できる環境の普及啓発に、お力添えを賜りたくお願い申し上げますとともに、この冊子が皆様の事業の促進に少しでも貢献できれば望外の喜びです。

なお、この冊子の概要は下記のとおりですが、誠に勝手ながら、有償となることをお許し下さい。

令和2年10月吉日

一般社団法人 防災事業経済協議会
株式会社プラネックス



記

冊子の概要

題名：「在宅避難生活のススメ 家族を守る・・・さとう家の場合」

監修：目黒公郎

東京大学教授

東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター長

東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター長

一般社団法人 防災事業経済協議会(BOCO) 会長

推奨：一般社団法人 防災事業経済協議会(BOCO)

発行：株式会社プラネックス (BOCO 会員)

サイズ：A4版 カラー 56ページ (表紙を含む)

価格：1冊500円+税 (100冊同時購入時)

※ 実物サンプルにて検討をお願いいたします。

以上

9月末 完成予定!!

無料サンプル贈呈申込書在中

在宅避難生活のススメ

モデルケース

家族を守る・・・さとう家の場合

監修：目黒公郎

東京大学教授

大学院情報学環総合防災情報研究センター長

生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター長

みなさんは、巨大地震が発生したら、とにかく避難所へ…とお考えではないでしょうか？

多勢の人が、一気に避難所に集まったら、まず直面するのが3密とトイレの問題です。その後にプライバシーやお風呂、食事の不自由さが、次々と襲ってきます。

ただでさえ、避難所は密になりがちですが、新型コロナウイルス感染問題下では3密を避ける避難所が求められる事になりました。医療崩壊ならぬ避難所崩壊が、起こる可能性は極めて高いと言わざるを得ません。

不幸にして避難生活を余儀なくされた時、どうすれば3密問題を避け、プライバシーを保ち、トイレや食事の問題をクリアできるのか？

一戸建て住宅、マンションを問わず、高い耐震性や制震性、免震性などによって、地震に対して強い建物は、激しい地震の揺れから私たちの命を守ってくれます。

・・・であるならば、

トイレもプライバシーも安心なわが家を避難所にしよう！

それが在宅避難生活の基本的な考え方です。

本冊子は、在宅避難生活を送る上で、必要な情報をわかり易くまとめたものです。

巨大地震を想定しての在宅避難生活ですが、迫りくる台風や、見えない侵入者である新型コロナウイルス感染にも、共通するところが多いため、**地震に加えて台風対策や新型コロナウイルス感染対策にも触れています。**



Bôcô
一般社団法人 防災事業経済協議会

内容

- 在宅避難までの判断基準
- 在宅避難生活のススメ
- 避難すべき家と状況
- 避難情報の危険レベルを知っておこう
- マイホーム防災、最初にやることは建物の耐震性の確認、次が家具の固定
- 家具類の固定は寝室から
- 使えるキッチンを確認する
- 日頃から火災に備えた生活
- リビングダイニングは在宅避難生活の拠点
- マンションの高層階、室内の危機
- 我慢できないのはトイレ
- 自宅でできる電源の確保
- 暑さ対策・寒さ対策
- 断水に備える
- 電気、ガス、水道が止まっても、調理はできる
- 「我が家で食事」が健康の源
- 災害発生時のコロナ感染防止・・・外出自粛は在宅避難と考えよう！
- 生き残る！だからこそ知っておこう …等



在宅避難生活のススメ

監修：目黒公郎 東京大学教授／大学院情報学環総合防災情報研究センター長／生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター長

推奨：一般社団法人 防災事業経済協議会

発行・著作：株式会社 プラネックス

東京都墨田区江東橋2-14-7 錦糸町サンライズビル5階

TEL: 03-5638-3122 Mail: info@planex00.com

- 判型 A4
- 仕様 フルカラー56ページ(表紙込)
- 価格 1冊 500円(税別・送料別)
※最低発注単位100冊～ 名入れ可能(別途)
都度見積提出
- 納期 約14日(名入れは別途)

●冊子配布後の期待される効果

- ・同冊子をお客様に配布することにより、お客様の防災意識が高まります。
- ・防災啓発に取り組む姿勢は、高く支持され、お客様はその企業姿勢に感謝します。
- ・新型コロナウイルスで希薄になりがちなお客様とのコミュニケーションに貢献します。
- ・耐震意識が高まり、耐震リフォームへのニーズが高まります。
- ・社会的貢献として、SDGS目標11の「住み続けられるまちづくりを」に該当します。

●冊子の購入方法

- ・無料サンプル(実物サンプル)をご覧になってご検討ください。
- ・購入の場合は100冊単位でご購入ください。
- ・B5サイズへの判型の変更をご希望の場合、対応が可能です。(ご注文数2,000冊から)
- ・名入れをご希望の場合、2,000冊から承ります。
- ・納品は基本一箇所のみとさせていただきます。

下記のお申込書にてお申込みの方へ、無料サンプルを1部お送りいたします。

※FAXまたはメールにてお送りください。

FAX03-5638-3130 mail: info@planex00.com

無料サンプル1部 申込書

「在宅避難生活のスズメ」

※ 貴社情報は名刺貼付でも構いません。

貴社名			
ご担当 部署			
ご担当者	フリガナ ----- ご氏名	E-mail	
所在地 (発送先)	〒 -		
電 話	() -	お申し込み日	
FAX	() -	年 月 日	

お申し込み
お問い合わせ



Planex

株式会社プラネックス

〒130-0022 東京都墨田区江東橋 2-14-7 錦糸町サンライズビル5F

プラネックス 安全 🔍 検索

TEL 03-5638-3122 FAX 03-5638-3130